

## 「東日本大震災」 被災者の支援と早期復旧に協力を！

### JR四国労組 積極的な被災者支 援への取り組み を確認！

3月11日に発生した東日本大震災で被災された方々に心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興と亡くなられた方々のご冥福をお祈り致します。

私たちの加盟するJR連合は、同12日に「東北地方太平洋沖地震緊急対応本部」

を設置し、当該単組であるJR東日本ユニオン・貨物鉄産労の対策本部と連携のうえ、組織をあげて支援活動を進める方針を確認しました。

JR四国労組も、3月18日の第7回執行委員会において、被災したJR連合組合員をはじめとする被災者支援に取り組むことを確認しました。

組合員・家族の皆さまのご協力を願います。

### 東日本大震災に関する 緊急支援カンパの協力要請について

JR四国労組としても、東日本大震災に対し労働組合の助け合いの精神を最大限発揮し、被災された組合員・家族の支援にすべての組合員が総力をあげて取り組むこととしますので協力をお願いします。

- ・取組内容 組合員に対する任意カンパ。
- ・取組期間 3月15日～4月末日まで
- ・目 標 組合員一人1,000円以上を目標に任意カンパとする。

詳しくは、3月15日JR四国労組発第90号を参照

### - 東北地方太平洋沖地震発生に対する緊急声明 -

2011年3月11日14時46分頃、宮城県沖を震源とする観測史上国内最大のマグニチュード9.0の東北地方太平洋沖地震が発生し、未曾有の大災害をもたらしました。各所で津波や家屋の倒壊、火災などにより多数の住民が死亡するなど、甚大な被害が生じています。組合員・家族はもとより、すべての被災された方々に対して、お見舞いを申し上げます。

また、厳しい環境のなかで、救援・復旧作業に、また公共交通機関としての任務に奮闘されている皆様に敬意を表します。

東北地方の鉄道輸送網は完全に麻痺しており、JR東日本、JR貨物の被害はかつてないものとなっています。現時点で復旧の見込みは立っておらず、JR発足以来最大の試練を迎えています。また、被災地に取り残され、困難な生活にあえいでいる組合員・家族をはじめとする被災者に対する支援は、一刻の猶予も許されません。

JR連合は、こうした事態を踏まえ、3月12日にJR東日本ユニオン、貨物鉄産労の被害対策の取り組みを支援するため、「東北地方太平洋沖地震緊急対応本部」を設置しました。

今後、7万8千名組織の総力をあげて、被災された組合員・家族の生活を支え、復旧活動を全面的に支援することとします。

この難局に対し、いまこそ労働組合の助け合いの精神を最大限に発揮し、被災された組合員・家族の支援にすべての組合員が総力をあげましょう。

さらに、地域の復興のために、鉄道員魂を発揮し、わが国の基幹インフラである鉄道輸送網の復旧にむけ、全力を傾注しましょう。

2011年3月14日  
日本鉄道労働組合連合会（JR連合）

### 第7回本部執行委員会開催



第7回本部執行委員会は、3月18日（金）10時40分より本部1階会議室で開催された。

冒頭、真辺委員長は「3月11日に発生した東日本大震災で亡くなられた方々がお亡くなりになるなど甚大な被害となっている。被災された全ての方々にお見舞い申し上げます」とともに、JR四国労組として、震災緊急対応本部を設置したJR連合と連携を図り、最大限の支援・協力を図っていく。組合員の協力を要請する。

第24回定期本部委員会で春闘方針を決定し、これまで2回の団体交渉を行ってきたが、会社を取り巻く環境は依然極めて厳しい。東日本大震災後の4日間、取扱収入が1.5億円となっており、交渉も厳しい闘いが想定されるが、引き続き交渉強化を図っていく。

いきなり。先日、平成23年度の事業計画が発表された。ジェイアール四国バスは経常利益を2千2百万円としているがJR四国は経常利益25億円（特例業務勘定の利益剰余金等を活用した支援策を除いた計画値）を見込んでいる。厳しい計画値ではあるが、組合としては引き続き、安全・安定・安心輸送を第一義に、支援策をはじめとする政策課題の実現に向け、JR連合やJR連合国会議員懇談会をはじめ、四国の鉄道を考える国会議員連絡会等関係方面と連携をさらに強化し、支援の要請等を行っていくことと挨拶した。

その後、経過報告と議事に移り、意思統一を図った。

- ・【経過報告】
  - ・（組織）組織の強化拡大（経営協議会）
  - ・効率化施策について（JR四国）
  - ・事業計画等（JR四国・ジェイアール四国バス）
  - ・営業施策に関する協議について（JR四国）
  - ・（団体交渉）11春闘（JR四国）
- ・【議事】
  - ・（業務）ジェイアール四国バス）
  - ・ワープ梅田職場集会
  - ・（県協定期委員会）春闘討論集会）
  - ・香川、愛媛、高知、徳島県協
  - ・（青女）
  - ・本部青女冬季レク
  - ・本部青女レディー
  - ・スミティンゲ
  - ・本部青女ボランティア活動「鉄道版交通安全教室」
  - ・（共闘）
  - ・JR連合四国地方協議会第19回定期委員会
  - ・JR連合四国地方協議会2011春季生活闘争討論集会
  - ・（JR連合）
  - ・グループPT
  - ・政策委員会・JR25年PT
  - ・安全対策会議
  - ・私傷病共済運営委員会
  - ・国会議員懇談会
  - ・大畠国土交通大臣要請行動
  - ・グループ春闘総決起集会

平成23年度新規採用者の全員加入に向けた取り組みについて

新入社員歓迎会の開催について

ユニオンスクール「管理者」コースの開催について

JR連合「ユースラリー」の開催について

東北地方太平洋沖地震に対する緊急声明

東北地方太平洋沖地震に対する支援協力要請について

東北地方太平洋沖地震に対する緊急支援カンパの協力要請について

JR連合「安全シンポジウム」への参加について

当面するスケジュールについて

その他

政治委員会について

第2回組織対策委員会の開催について

次期（第8回）執行委員会の開催について

平成23年4月期のオルグ日程について

2011年度JR私傷病共済の加入者募集について

「四国再発見」増収キャンペーンについて（執行委員会見解）

その他

平成23年度新入社員全員加入！  
新入組合員歓迎会を開催！



真辺委員長からも、東日本大震災において被災された方々に組織を代表してお見舞いが述べられた後、「JR発足25年目という節目の年に皆さんは入社されました。JR四国は厳しい経営環境が続いている状況ではありますが、厳しい時代だからこそ、社会人として社会と会社のルールを守り、四国の基幹的公共交通機関として、お客様に選ばれ、ご利用頂けるよう安全で安心なサービスの提供に努めて頂くとともに、何事にも自信と誇りと責任を常に持ち行動して頂きたい。やがて皆さんは、研修センターでの研修を終え、職場に配属されますが、若いエネルギーを発揮して頂き、明るく、元気に、前向きに、夢と希望と情熱を持って大いに活躍されることを期待します」と歓迎と激励の言葉を贈った。



JR四国労組は本年度も新規採用者全員加入を達成し、4月4日(月)18時30分より高松市「全日空ホテルクレメント高松」において新入組合員46名の歓迎会を開催した。

その後、中浜書記長の乾杯の発声により、新入組合員と会食を交えて自己紹介を行うなど、歓迎会は和やかな雰囲気の中、20時30分に終了した。

新入組合員46名は、研修センター修了後、各職場に配属されることになるが、関係支部・分会・青年女性会議役員の指導・協力をお願いする。

【新たな仲間の紹介】  
(順不同敬称略)

- 高尾 幸宏
- 中條 恵介
- 長尾 基哉
- 三宅 洋平
- 岡部 新
- 和田 庄平
- 高木 貴寛



- 綾田 龍二
- 今田 颯一
- 大川 竜哉
- 大西 翼
- 小笠原 健太
- 岡田 弘史



- 小川 拓矢
- 亀田 優
- 川田 英登
- 重田 剛志
- 篠原 翔太
- 下條 翼

- 楢山 健滉
- 曾川 雅史
- 高田 孝生
- 武田 卓也
- 多田 竜也
- 谷本 勝彦



- 田内 巨平
- 民村 将平
- 田村 健太郎
- 佃 政利
- 筒井 駿介
- 戸梶 浩太



- 長尾 公晴
- 中岡 祐介
- 埜上 数馬
- 柁原 弘明
- 日野 良隆

- 松井 嵐
- 丸木 翔平
- 三好 裕太
- 三好 竜平
- 山口 優衣



- 矢野 宏樹
- 毛利 将彰
- 山出 幸宏
- 山本 貴雄
- 吉田 朱里



第16回  
レディースミーティング開催

本部青年女性会議は2月26日(土)、徳島市「クレメントサロン」において、女性組合員、女性準組合員参加の下、第16回レディースミーティングを開催した。レディースミーティングは、男女平等参画推進の取り組みの一つとして毎年開催している。恒例のグループディスカッションでは、日頃感じている職場の問題点や制度等をはじめ、男性の育児参加、出産休暇・育児休暇後の職場復帰の課題等について活発な意見交換が行われた。学習会終了後、近くの新町川水際公園を散策、本場の「徳島ラーメン」を堪能し、交流を図った。



子供達が犠牲になる事故の撲滅願ひ  
青年女性会議「鉄道版交通安全教室」を開催



本部青年女性会議のボランティア実行委員会メンバーは3月15日(火)、坂出市の「坂出保育園」で、今回で12回目となる「鉄道版交通安全教室」を開催した。

このボランティア活動は、青女組合員が業務中に遭遇した、子供が線路内に立ち入ったことによる痛ましい事故やヒヤリとした経験を教訓に、「子供が列車に跳ねられた事故」ではなく、「自分達の仲間が子供を跳ねた事故」として捉え、こういった事故を一件でも減らすということから、平成15年から継続して企画・開催している。

今回の「鉄道版交通安全教室」は、3、4歳児園児約100名が見守る中、「しげちゃん」



「ひろみちゃん」「アンパンマン列車」が登場する人形劇「線路には近寄らない」と「列車は急に止まらない」の2本を上演する。ともに、「踏切の渡り方」についての実演

では、興味津々、楽しみながら正しい渡り方や線路に立ち入らないこと等を学んだ。ボランティア実行委員会メンバーも、子供達とふれあう楽しい一時を過ごすことができ、また、鉄道鉄道の使命である安全第一、職員の重要性を改めて認識した有意義なボランティア活動となった。



# レク・サークルだより

## 徳島支部

「バーベキュー」で盛りあがる!



私たち徳島運輸所分  
会では、徳島運輸所四  
国再発見委員会と協賛  
し10月3日・4日、恒  
例となった「ベッセル  
おうち・バーベキュー  
ツアー」を開催し、総  
勢50名の参加者が集ま  
りました。  
初日の3日はあいにくの雨となり、瀬戸内  
海の絶景を背景にバー  
ベキューとはなりませ  
んでしたが、雨にも負  
けず熱く盛り上がり、  
組合員や家族も楽しむ  
事ができ親睦を深める  
ことができました。  
今後とも運輸所と協賛  
し増収ツアーを展開し  
ていき、増収への貢献  
と徳島運輸所分会の結  
束を深めていきます。  
徳島運輸所分會  
井内 貴志



有名な琴平に行きま  
した。  
総勢29名が参加し、  
こんびら観光を楽しむ  
とともに、「つるや旅  
館」では各々の職場の  
問題点や課題について  
話し合い有意義な場と  
なりました。  
今後、増収活動に  
力を入れるとともに、  
幅広い年齢層となつて  
いる職場の中で、ベテ  
ランと若手が交流を深  
め、職場と分会活動の  
活性化を図っていきたく  
と思います。  
徳島管理駅分會  
安岡 朋亮

### 香川支部

「寄せ植え」を開催!



私たち多度津運輸区  
分會では、12月22日、  
23日の2日間、多度津  
運輸区構内において、  
分会恒例行事の「寄せ  
植え」を行いました。  
今年も例年より暖か  
く、比較的天候に恵ま  
れ、穏やかな雰囲気の中  
で和気あいあいとお互  
いの親睦を深め合う  
事が出来ました。経験  
の浅い組合員は、先輩  
組合員の指導により松  
や梅や石の配置などを  
教わったり、ベテラン  
は自己流を交えて個性  
あふれる作品に仕上げ  
るなど、お互いの出来  
を評価し合いながら楽  
しい2日間を過ごしま  
した。  
今後ともサークルを通  
じて組合員相互の親睦  
を深め、より一層の組  
織強化に向けて頑張つ  
ていきたいと思ひます。  
多度津運輸区分會  
柳川 大高

### 金刀比羅宮参拝と 分会旗開き!



多度津運輸区分會で  
は、恒例の年頭行事で  
ある「金刀比羅宮・安

全祈願参拝」、「多度  
津運輸区分会新春団結  
旗開き」を1月17日に  
開催しました。

金比羅さんでは、寒  
さ厳しい厳かな雰囲気  
の中での参りとなり  
ましたが、若い組合員  
たちは元気よく、階段  
を上がるスピードも予  
定よりも早く、年配  
組合員はマイペースで  
上がり、今年一年の安  
全祈願のお払いを受け  
ました。

その後、分会旗開き  
では吉田分會長の挨拶・  
決意表明で始まり、順  
次来賓の方々の挨拶を  
頂いた後、合田乗務員  
会長の乾杯で懇親会へ  
と移り、組合員相互の  
親睦を深め、有意義な  
時間を過ごしました。  
今後、組織の強化  
と活性化に向けた行事・  
サークル活動に積極的  
に取り組んでいきます。  
多度津運輸区分會  
中西 章仁

### 愛媛支部

「フットサル大会」  
開催!



愛媛支部のレクレ  
ーションとして毎年恒例  
となった「フットサル  
大会」を10月22日、松

山中央公園・屋内運動  
場で開催しました。昨  
年よりは出場チーム数  
が減りましたが、県下  
各地から参加した7チ  
ムによるトーナメント  
で各チーム優勝を目指  
しました。

フットサルは結構激  
しいスポーツであるた  
め、常時1人はプレー  
しなければならぬ年  
齢を35歳以上から31歳  
以上に引き下げ、ベテ  
ランプレイヤーに優し  
いルールに変更し  
たり、ユニークなチ  
ム名を考えたり、楽し  
く参加しやすい大会に  
なつたと思ひます。

今年度の決勝は、唯一  
2チーム出場の愛媛電  
気分会同士の対戦とな  
り、日頃の練習の成果  
が随所に見られビッグ  
プレーが続出した試合  
は、リオネル・メッシ  
友の会が制し、無事に  
大きなケガも無く、盛  
大な大会となりました。  
これからも組合員が  
参加しやすいレクレ  
ーションを企画・開催し  
ていきます。  
愛媛支部  
武智 義治

### 分会ボウリング大会 開催!



私たちが愛媛電気分会  
は11月27日、「キスケ  
ボウル」にてボウリン  
グ大会を開催しました。  
今回のレクレーション  
は以前開催し、大変好  
評となり再度開催して  
欲しいと言つて要望が多  
かつた事から開催に至  
つたレクレーションとな  
り、当日は28名の参加  
の下、盛大に開催する  
ことができました。  
プレーでは、普段の  
実力が発揮できず満掃  
除を繰り返す人や、実  
力以上の力を発揮して  
驚いた人等様々でした  
が、参加者全員が楽し  
めることができ大変有  
意義なレクになったと  
思ひます。  
今後、愛媛電気分  
会では組合員の要望を  
実現していくと同時に、  
団結を図りより良い分  
会活動を目指していき  
たいと思ひます。  
愛媛電気分会  
松井 繁和

### 新人車掌歓迎会開催!



松山運輸所分會では  
12月4日、新人車掌の  
歓迎会を松山東映ホテ  
ルにて開催しました。  
歓迎会は、新人男性車  
掌4名女性車掌3名を  
中心に35名の参加があ

り、盛大に歓迎会を開  
催することが出来まし  
た。  
今後、早く職場に  
馴染むことが出来るよ  
う様々なレクレシヨ  
ンなどを開催し、分会  
組織の団結強化と親睦  
を深めていきたいと思  
ひます。  
松山運輸所分會  
森 裕介

あじ散を利用し  
忘年会開催!  
愛媛保線分会・愛媛  
電気分会は2月5日、  
「久万スキーランド」  
において冬季スキーレ  
クを開催しました。  
当日は、天候にも恵  
まれ雪の状態も良く、  
スキーを楽しむ者やス  
ノーボードを楽しむ者  
またウインタースポ  
ーツ初心者の方、超ベテ  
ランの方と、それぞれ  
の楽しみ方は様々とし  
たが、参加者全員寒さ  
を忘れ、心地よい時間  
を過ごしました。  
保線と電気の職場の  
違いを感じさせないほ  
ど交流が図れることも  
に怪我けがもなく、す  
てきな笑顔が久万スキ  
ーランドに振りまいて帰  
りました。  
次回も、今回のよう  
な笑顔になる企画を開  
催できたら・・・と思  
ひます。  
愛媛保線分会  
野中 研吾

私たちが南予地区営業  
事業分會では、12月15  
・16日の2日間、あじな  
散歩道「天救園さかの」  
を利用した忘年会増収  
レクレーションを開催  
しました。  
2日間で組合員・準  
組合員合わせ42名の参  
加があり、炭火会席に  
舌鼓を打ちながら、互  
いに酒を酌み交わし、  
1年間の労をねぎらい  
大変有意義な時間を過  
ごしました。  
今後、多くの組合員  
が参加できるレクレ  
ーションを企画し、親睦  
を深めるとともに分会  
組織のさらなる団結強  
化に取り組んでいきたく  
と思ひます。  
南予地区  
営業・事業分會  
岩橋 裕一

### 冬季スキーレク開催!

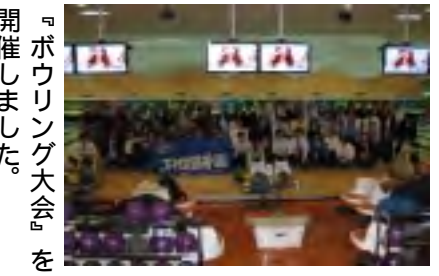


愛媛保線分会・愛媛  
電気分会は2月5日、  
「久万スキーランド」  
において冬季スキーレ  
クを開催しました。  
当日は、天候にも恵  
まれ雪の状態も良く、  
スキーを楽しむ者やス  
ノーボードを楽しむ者  
またウインタースポ  
ーツ初心者の方、超ベテ  
ランの方と、それぞれ  
の楽しみ方は様々とし  
たが、参加者全員寒さ  
を忘れ、心地よい時間  
を過ごしました。  
保線と電気の職場の  
違いを感じさせないほ  
ど交流が図れることも  
に怪我けがもなく、す  
てきな笑顔が久万スキ  
ーランドに振りまいて帰  
りました。  
次回も、今回のよう  
な笑顔になる企画を開  
催できたら・・・と思  
ひます。  
愛媛保線分会  
野中 研吾

### 本社支部

「ボウリング大会」  
開催!

本社支部では1月28  
日、「シーサイドボウ  
ル高松」において組合  
員相互の交流を目的に



「ボウリング大会」を  
開催しました。  
当日は本社支部の全  
10分会から総勢80名が  
参加し、大いに盛り上  
がりました。  
今後、多くの組合員  
が参加し、楽しみなが  
ら団結強化できる行事  
を企画していきます。  
なお、結果は次のと  
おりです。  
【個人の部】  
・優勝  
事業開発部分會  
森田明裕(2ゲーム  
合計376)  
・準優勝  
運輸部分會  
田中英敬(同345)  
【団体の部】  
・優勝  
運輸部分會  
戸梶、桑野、元吉、  
市川(同1165)  
・準優勝  
営業部分會  
河田、長瀬、栗田、  
高井(同1157)  
本社支部  
前田 庸之

### 高知支部

「高知レクレシヨ  
ン」開催!

高知県協では2月18  
日、19日の2日間、あ  
じな散歩道を利用し、土  
佐久礼「大正町市場」

## 平成23年度「四国再発見」増収キャンペーン

目標額の早期達成に向け  
全組合員一丸となって取り組もう！

平成22年度の鉄道運輸収入は、景気回復の兆しが見えない中、高道路料金の大幅割引や無料化の社会実験などにより213億円を計画していましたが、上限割引制が見送られたこと等により、会社発足以来最低となった前年度とほぼ同水準を見込んでいました。

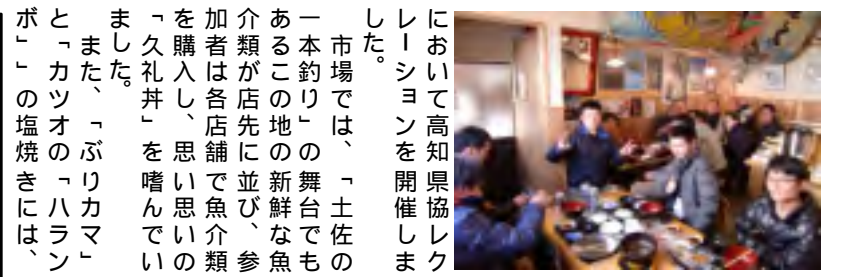
しかし、3月11日に発生した「東日本大震災」の影響により、鉄道運輸収入は、急激に落ち込んでおり、平成23年度の業績は極めて厳しくなることが想定されています。

このような、不安定な状況を乗り切るため、JR四国労組は、JR四国の責任組合として、「安全・安定・安心輸送の確立」を最優先に、「収入規模＝雇用規模」であるということ再度認識し、事業計画の共有化を図り、各種営業施策に積極的に協力するとともに、事業計画の鉄道運輸収入目標である217億円必達に向け、最大限の取り組みを展開することとします。

したがって、平成23年度「四国再発見」増収キャンペーンへの取り組みは、今後、雇用の確保と労働条件の維持改善を図るためにも重要な取り組みと位置づけ、各級機関で地域共闘を軸とした情報発信と需要喚起に努めるとともに、全組合員が一丸となった目標額早期達成に向け、積極的に取り組んでいただくことを要請します。

平成23年3月18日

四国旅客鉄道労働組合  
第7回執行委員会



若手組合員の目が釘付けとなり、これらの料理は、これらに全員の参加が求められ、健康な初春の一日を楽しんでいました。

高知県協  
芝 茂和

## JR四国労組第30回定期大会の開催について（告示）

四国旅客鉄道労働組合同約第19条により、第30回定期大会を下記のとおり招集します。

記

- 1 日時 平成23年7月8日（金）13時から  
平成23年7月9日（土）12時まで
- 2 場所 徳島市寺島本町西1丁目61番地  
「ホテルクレメント徳島」  
088-656-3111
- 3 議題 (1) 平成23年度運動方針（案）  
(2) 平成23年度財政方針（案）  
(3) その他

平成23年3月18日  
四国旅客鉄道労働組合  
執行委員長 真辺政昭

## ユニオンスクール

「特設コース」(管理者セミナー)参加者募集

日時：5月14日（土）  
10時00分～15時30分

場所：高松市「義山荘」  
対象者：管理者組合員（現場長・助役・非現業部門の  
主席クラス）

詳しくはJR四国労組発第94号を参照してください。

あなたの車は大丈夫か！

交運共済がお得です。

他損保では、高齢者の掛金が高く上がると新聞やニュースで報道がありました。

マイカー共済 + 車両共済 + 自賠償共済

プラス

プラス

最大（22等級）64%OFF

2011年度において、交運共済事業本部としてアンケート調査を実施する予定です。

2011年度7月期 任意5共済の新規・継続（増口）の全員加入運動を実施中。

【お問い合わせ先】

JR職域生協（全国交運共済生協四国事業本部）

JR 086-2592（FAX） 086-2591

NTT（087）821-2163（FAX）（087）821-2166

